

# 議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和5年10月18日(水)  
会議時間 16時34分開会 17時09分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：橋本晃明  
委員：只野敏彦、川上均、中河つる子、深沼達生  
議長：山下清美
- 4 事務局 事務局長：大尾 智、次長兼総務係長：川口二郎
- 5 議 件  
(1) 議会報告会と町民との意見交換会について  
(2) その他
- 6 会議内容 別紙のとおり

【開会 16:34】

(1) 議会報告会と町民との意見交換会について

委員長（橋本晃明）： 只今から議会運営委員会を開催する。まず、議会報告会と町民との意見交換会についてということで確認をしていきたいと思う。事務局より説明願う。

事務局長（大尾 智）： 本番に向けて打ち合わせする機会がないので、最終の確認をしたいと思っている。

委員長： 暫時休憩する。

【休憩 16:35】

【再開 16:42】

委員長： 休憩前に引き続き会議を開く。

事務局長： 当日の役割分担が書いてある、別紙というのは資料1のことで載っているとおりである。それから各会場のものである、議長、副議長、委員長、議運のメンバーが前、後ろがその他ということで、西山議員は欠席で12名である。当日のシナリオで資料の説明をどこでもっていくかについてご協議いただければと思う。もう一枚お配りしたのが司会者用というのを作ってみたいけれども、この間の現場でのお話しと頂いた資料を基に、あの日の流れも5分、5分の塊が3回あってという形だったと思う。最後のフリートークについては自由にお話しいただいて、ここは付箋はわざわざ使わなくてもいいのかと思っている。

委員長： この間までの議論の上に役割分担だとか当日の進行を考えながら作ったのが今の資料であるが、これについて何か質問あるか。

只野委員： まず、うちらが芽室に行って初めてそのやり方をわかったということだと思う、それをそのままやるのかということもまだ正式には決まっていないと思う、あれから話してないので、私が危惧するのが、御影に来る人たちが言い方悪いが個性的な方で、年配者も多くて、そういう人たちがこういうやり方をやるというのが、

清水の中でも慣れてない人の方が多いので、先程の全員協議会でもそうだし、ちょっと準備不足というのは否めないというところがあるので、根本的にこのままやっていくのかどうかというのを先に、もうこれでやっていくしかないと思っているけれども、その確認を質問したい。

委員長：グループディスカッションでやるということは、報告会と意見交換会の第1回からのところで説明してやりとりしていた中で、それを別な方式に変えるということはない。

只野委員：危惧しているのは、書いて貼ってというのは皆さん慣れていないし、私は1回やったことあるけれども、議員の皆さんの中でもやってない人が多い中で、1回見ただけで本当にやろうというようになってくれればいいのと、本当に出席者の顔ぶれを見たときに、私は御影地区はちょっと危ないなという気がするけれども、そういうことも踏まえて皆さんの中で覚悟があるのであればいいけれども、それ以上にいい方法を思いつく人がいれば提起してもいいのかなと思ったので。

委員長：グループディスカッションしましょうということで説明したりすることはない、だから、それをより具体的にルールを決めてやるというのが今回取り入れた方式ということなので、改めて、そういうやり方だったらいいねというのを確認するために芽室町に行って色々勉強したというように私は理解しているけれども、参加者全員が事前に研修を受けないとあのやり方ができないということではないと思っているので、顔ぶれによってやり方を変えとか、そういうことではなくて、対面ではなくグループでやるというところを押さえておいてもらえればいいと思うけれども。

深沼委員：決まった以上このやり方でやっていくしかないのではないかと、また変えたりするとおかしくなるので、うまくいくかいかないかは当日だと思う。あと、一つお聞きしたいのが司会者と議員がもう一人入る、その中で、議員からも意見をもらう形でいいのか。

中河委員：書くことに抵抗がある人はいるかもしれないが、そういう方は隣の人や、司会者、記録者が書いてあげてもいいかなと、書く事を嫌がる人がいるから。

委員長：司会の方は手が止まっている時に、何か助けになるような事を言ってあげてはどうでしょうという話はこの間も出ていたと思う。

川上委員：今回はこのような方向でやるので、来てくれた町民の人たちにもこのような形で今回新たに進めていくということを説明して、従ってもらうようなことで進め

るしかないと思う。

事務局長：シナリオをお配りしているが、あまり詳しい説明していない。もう少し詳しく前段の司会の中でお話しすればいいのか、それともグループに分かれてから司会者が説明すればいいのかという感じである。

委員長：共通して説明が必要な部分は司会でやったほうが良いと思う。

川上委員：全体の進め方は、やっぱり資料説明はまとめてやったほうが良いと思う。具体的なのはそれぞれのグループごとに司会が中心になってやれば良いのであって、簡単な議論の進め方というのは事前に全体の中で最初に確認してから具体的にそれぞれのグループで進めてくださいというような形にした方がスムーズにいくと思う。

事務局長：例えば、今の話であれば、模造紙に貼ってというのを先に視覚的にも見えるようにホワイトボードなんかやって説明というようなことを最初にやっておいた方が良いか。

委員長：今の事務局の説明だとすごくわかりやすくなっていくのではと思うので、そのような形でよろしいか。

事務局長：では、このシナリオを委員長と相談して決めていくということではよろしいか。

（「はい」との声あり）

川上委員：役割分担のところ、議会報告10分程度で報告するとあるけれども、前回しなくていいという話をしたと思う。

委員長：10分じゃなくてほとんど1分かそんなもんだと思うけれども、中身についてはお目通しくださいという説明をするという形だったと思う。

事務局：テーマ3のフリートークの部分は付箋とか模造紙を使わない形になると、何も記録的なものが残らないけれども、そこは記録者の方に要点筆記程度はお願いしたほうが良いと思っていたがいかがか。

委員長：そこはグループ討論と同じように司会か記録者が箇条書きで記録してもらって。

川上委員：フリートークにはなっているけれども、基本的には町に対する要望は聞かない

というのであれば、フリートークだけれども議会に対する要望とかに絞った方がいいと思う。そうしないと町の道路直せだとかという話、要望に繋がってきたら話が時間も足りないし、当然それに応えていくこともできないし我々は。それであれば、議会に要望することであれば書いてもらって貼ってもらうのも一つの方法だと思う。議論でなくて同じように色々な意見を貼っての方がいいと思う。

委員長：同じように出してもらって、あとは分類していく作業をするだけで、それで結論出してまとめることもないと思う。いくら説明しても町に対する要望は出てくると思うので、出てきたら出てきたで書いたものを貼って終わりという形で、そこは出してもらってもそれに対して直接お答えはできませんということでは最初の方で説明しているのでわかると思う。

事務局長：確認だが、フリートークについても付箋に書いてもらって、それを読み上げて出してもらって仕分けしてという感じで進めていくことで了解した。

委員長：その他あるか。

只野委員：記録係の中で前回芽室で聞いていない方が何人かいるし、そういう方のために我々が本当は説明すればいいのだろうが、なかなか難しいので、事務局で文章を書いてこういう事でやるのだという流れを書いておいてもらえれば、説明だってその時にしか時間がないわけでもうやらないし。

委員長：パワーポイントで配ったものを見てもらうのが一番わかりやすいと思う。それ以上に事務局で何か文章を書いて説明するというのは無理じゃないか。

只野委員：先程の意見を聞いていると、見ていないからどうやってやるのかという感じだったので、それを当日いきなり説明するのかとなったら難しいと思った。だからそういう何かがあったらありがたいと思うが。

川上委員：ただ、この間芽室でやった時には貼っていくだけで、今回は発表もしないのであれば、一応記録にはなっているけれども、特にやることはないと思う。だから、特に説明することもないと思う。あまり考えなくていいと思う。

委員長：グループディスカッションをこのように進めてくださいとシナリオを作るのではなくて、紙を張り付けるのだと、グループディスカッションをより簡単にしている方法なのではないかと我々は思うのだけれども違うか。

只野委員：そうやって説明すればいいのだろうが、そういう説明ではなかった、ただ貼っ

ていけばいいのだということでは失礼だと思ったから、ちょっと回りくどい説明かなと思って聞いていたけれども、本人たちも何やるんだという、どうするのだと、それは見ていないからわからないとは思いますが、でも当日来て誰にそれを聞くのかといったら司会に聞かれるところだから、そこに対して説明するのが大変だと思って。

委員長：個別にはそういうように言ったけれども。

事務局長：記録者は最終的に貼っていくという役割で。

川上委員：事前にやり方をやるのだからそれでわかると思う。そんなに心配は必要ないと思う。

委員長：議会報告会と町民との意見交換会について他に何かあるか。

(「なし」との声あり)

委員長：それではその他、今日の全員協議会の議論を受けて、議会の活性化についてどのように進めていくかという部分を、この報告会が終われば懸案になっているものというのはそれしかなくなってくると思うので。

事務局長：1点確認だが、当日は議会運営委員会の方は早く集合していただいてというのは。

深沼委員：今までは全員集合ということで、皆で設置して後片付けという形でいいのではないか。

事務局長：あとは、当日用意するもの等を含めて、委員長と事務局にらせていただいてよろしいか。

(「はい」との声あり)

委員長：なければ本日の議会運営委員会を終了する。

【閉会 17:09】